

地上デジタルテレビ放送完全移行1年前イベントを開催 ～日本全国 地デジカ大作戦～

総務省北陸総合通信局では、地上デジタル放送への完全移行1年前の7月24日を中心に、全国統一のテーマ「日本全国地デジカ大作戦」のもと、北陸管内の各地において、周知広報イベントや地デジ相談会などを開催しました。概要は以下のとおりです。

<富山県>

○アナログ放送画面による常時告知スーパー

県内各放送事業者が、7月24日（土）、アナログ放送画面の黒帯部分にアナログ放送はあと1年で終了することの常時告知スーパーを送出し、アナログテレビをご覧の視聴者に対して地デジ移行を促しました。

○地デジ周知パレードと地デジ合同相談会

北陸総合通信局、デジサポ富山、富山地デジ推進協の関係者が、7月24日（土）午前9時から、JR富山

駅北口から合同相談会会場のKNB入船別館までのおよそ1kmをパレードし、県民の方々に地デジ移行を呼びかけました。猛暑のなか、地デジカTシャツを着用し、横断幕と登り旗を持ち、汗をぬぐいながら行進しました。

引き続き、パレード終着地のKNB入船別館において、午前10時から午後4時まで合同相談会を開催(24日～25日)しました。会場では、デジサポ富山の相談ブースのほか、富山県家電流通協議会各メーカーによる「地デジテレビ」展示や日本CATV技術協会加盟各アンテナメーカー等による「地デジ簡易アンテナ」展示も行いました。更に、電波測定車2班と地デジアドバイザー1班を待機させ受信相談に即応する体制を整えました。

「合同相談会」では44人からの相談があり、地デジを視聴するための具体的方法を記入した地デジ相談カルテを手交してアドバイスをを行いました。測定車班が6回、地デジアドバイザー班も5回出動し、受信相談に対応しました。



<常時告知スーパー>



<地デジ周知パレード>



<地デジ相談会の模様>

<石川県>

○珠洲地域、全国に先駆けデジタル化完了記念セレモニー

7月24日午前11時30分から珠洲市のラポルトすずにおいて、式典と記念アトラクションを開催しました。式典では、久保田官房審議官をはじめ主催者や来賓の挨拶の後、カウントダウンに合わせ、県内放送事業者のトップが停波スイッチレバーを下げ、会場に設営されたアナログテレビが一斉に砂嵐画面になりました。

続いて、吉武北陸総合通信局長がデジタル化完了宣言を行い、珠洲地域がデジタル放送に完全移行しました。また、カウントダウンの様子は、東京で開催されている「地上・BS完全デジタル移行まったなし1年前の集い」会場に中継され、草薨剛さんや原口総務大臣からお祝いメッセージをいただきました。記念アトラクションでは、麻倉怜士氏の講演「やさしく語る地デジの大魅力」、海老一染之助氏のパフォーマンス、北山たけし氏のミニトーク、最後に、出演者や観客など約300人で「地デジで元気！音頭」を踊り、記念セレモニーを閉幕しました。



<停波直後の様子>



<みんなで地デジ元気！音頭>

○地デジ相談会

7月24日午前10時30分から午後4時30分の間、金沢市内の大型ショッピングセンター（アルプラザ金沢）で地デジ相談会を開催しました。相談にはデジサポ石川と電器商業組合のスタッフ延べ9名で対応し、29人の相談者に対して、地デジを視聴するための具体的方法を記入した地デジ相談カルテを手交してアドバイスをを行いました。

また、民放ラジオ局（北陸放送）が地デジクイズ大会をラジオイベントとして実施し、地デジ相談会様様の実況中継もあり、会場に参加した約300人の他、ラジオリスナーに地デジの周知を行いました。



<地デジ相談会の模様>



<地デジクイズ大会>

<福井県>

○福井県知事、福井市長へ表敬訪問

吉武北陸総合通信局長、三宅NHK福井放送局長、小藤福井放送社長、光野福井テレビジョン社長、劔デジサポ福井センター長が、7月23日、西川福井県知事と東村福井市長を表敬訪問し、残り1年と迫った地デジへの完全移行について推進状況等を報告。また、各局地デジ推進大使が本日から放映開始の県内共通のTVスポットの試写説明と制作苦労話を披露しました。

○地デジ相談会

7月23日、10時30分から午後4時の間、福井市内の大型ショッピングセンター（ラブリートナー エルパ）で地デジ相談会を開催しました。相談には、デジサポ福井のほか福井県電器商業組合、福井ケーブルテレビのスタッフ延べ50人により対応し、更に、電波測定車班を待機させ受信相談に即応する体制を整えました。

34人の相談者に対して、地デジを視聴するための具体的方法を記入した地デジ相談カルテを手交してアドバイスをを行いました。測定車班も3回出動し受信相談に対応しました。

更に、県電商組も「デジタル110番」チラシを配って地デジ化を呼びかけました。また、午後1時30分から午後3時の間、地デジ推進大使のトークとクイズのほか、仁愛女子高書道部・書道ガールズによる「急げ！地デジ化」檄書！パフォーマンスがありました。



<地デジ相談会の模様>



<書道ガールズの檄書！パフォーマンス>

○福井県内共通TVスポットによる地デジPRとアナログ放送画面による常時告知スーパー

福井地上デジタル放送推進協議会が制作した地デジPRのためのスポット番組の放映が、7月23日から、県内各テレビ局（NHK福井、福井放送、福井テレビジョン放送）にて始まりました。また、同テレビ3局では、ローカル夕方ワイド番組内でアナログ終了告知の常時告知スーパーを送出し、アナログテレビをご覧の視聴者に対して地デジ移行を促しました。

○福井駅にアナログ放送終了告知カウントダウンボード設置

7月24日午前10時、JR福井駅コンコースにアナログ放送終了告知カウントダウンボードを設置し、往来者へ地デジの準備を急いでいただくよう周知PRを開始しました。



<福井駅コンコースに設置されたカウントダウンボード>

連絡先：デジタル放送受信者支援室
(担当：小川、東)

電話：076-233-4479